

「子どもの未来応援ネットワーク サマーセミナー」を開催しました。

本市では、平成30年度から、子どもの貧困対策コーディネーター事業を実施し、子どもや家庭が抱える様々な困難に関する相談や支援において、行政機関、NPO、企業、地域の団体その他の関係者との連携を目的としたネットワーク(「つなぐ」体制)の構築を進めているところです。

今回のセミナーは、香川大学医学部教授 竹森元彦氏の御講演のほか、しうんまんまる広場における現場からの報告を通して、子どもたちを取りまく様々な問題への意識の醸成と、連携による支援を推進するため、多くの方が参加し開催されました。

- 日 時 令和元年8月30日(金)13:30~16:10(開場12:30)
- 会 場 高松市役所本庁舎 13階 大会議室
- 参加者 関係機関・団体等関係者等 105名
- 主 催 高松市 / 後 援 高松市社会福祉協議会

●プログラム

13時30分~ 主催者挨拶

13時35分~ 説明「子どもの未来応援コーディネーターが行う事業について」

高松市健康福祉総務課 地域共生社会推進室

子どもの未来応援コーディネーター 宮脇 一正

13時55分~ 報告「地域の居場所から」

発表者 しうんまんまる広場 副代表 柳田 和代 氏(ヤナギダ カズヨ)

14時40分~ 講演「地域社会の子どもの現状に目をむけて、そこから出発すること」

ーネットワークとは何か、対話とは何か、つなぐとは何か?ー

講 師 香川大学医学部臨床心理学科心理療法実践学 教授 竹森 元彦 氏



子供の未来は日本の未来